

問一 本文中の（けり）（通ふ）を適切な形にせよ。（各一点 計二点）

相模守時頼の母は、松下禅尼とぞ申し（けり）

係助詞「ぞ」により、述部が呼応して連体形になる↓係り結びの法則

ぞ・や・か ……連体形

こそ ……已然形

「けり」の連体形は…「ける」

【答え ける】

女性なれども聖人の心に（通ふ）り

直後の助動詞「り」の影響を受ける。

完了・存続助動詞「り」の接続は…サ変は未然形、四段は已然形

「通ふ」は四段活用↓已然形に活用「通へ」

【答え 通へ】

問二 傍線部⑦⑧の語句の、本文中の意味として最も適切なものを次の中から選べ。（各二点 計四点）

⑦経営 一、番人 二、留守番 三、準備 四、清掃 五、見学

「経営す」は重要単語！

「世話・接待のために、準備ををして忙しく立ち働く」

長いが頑張って覚えよう

【答え 三】

①よも

一、まさか

二、もしや

三、全く

四、誰にも

五、いつでも

「よも」は重要単語！

「よも」打消で、「全く」ない

【答え 三】

問三

(1)に入る最も適切な語を次の中から選べ。(四点)

一、辛抱

二、清貧

三、清楚

四、儉約

五、勤勉

最後の二行は、本文のまとめとも言える文章

そこにある「教訓」とも言える一言！

それを理解するためには、ここまでの本文を正しく解釈できていることが必要

では、まとめてみよう

松下禅尼が、障子の破れを修復していた。

禅尼は、一間ずつちまちまと修繕していた。

その作業は、時間ばかりかかっている、しかもまだらになっていて見苦しい出来

栄えだった。

その様子を見た兄の城介義景が、「そんなことするより、一枚まるまる張り替え

た方が早いし楽じゃね？」と進言した。

しかし、禅尼は、「そんなのわかってるさ。物は、破れたところだけを修理すれば

十分だって言うことを、若い人たちに教えるためにわざとやってんだよね」と返

した。

この禅尼の考え方を、筆者である兼好法師は「素晴らしい」として話しているのである。

では、ここから考えられる「教訓」的語句で、「世ををさむる」者が持っているべき心とは

∴「儉約」であろう

儉約とは∴無駄を省いて、できるだけ出費を抑えること

【 答え 四 】

問四 傍線部○について、「さやう」の内容を明らかにして現代語訳せよ。(六点)

「さやうのことに心得たる者」

まず語句を一つずつ見てみよう

「さやうのこと」 ↓ 「そのようなこと」

「心得たる」

↓ 「心得(こころう)」 ∥ 「理解する」であるが、ここは「精通する」が  
しっくりくるね!

「たる」 ∴ 存続の助動詞「たり」の連体形

↑ 「そのようなことに精通しているもの」

↑ 「そのようなこと」とは?

破れた障子の修繕をすること、などが書いていけばよいだろう

【 答え 破れた障子の修繕に精通しているような者 】

採点基準

さやうのこと ∥ 障子の修繕をすること、ができていて三点

精通している、精通した、などが書いていて二点

意味の通るきちんとした文章となっていて一点

末が「くの者」などの表現となっていて一点

「誠に、ただ人にはあらざりけるとぞ。」

文字数制限のある問題の解き方

適当に本文を訳しながら回答欄を埋めようとするな

なぜか？

・時間がやたらとかかる

・文字数がなかなか合わない(九割くらいは埋めるべきだから。少なすぎはもちろん減点)

・意味の通らない文章になりがち

あるあるだよね。これでは最悪の結果になってしまいそう(よくても二、三割…下手すればゼロ点…)

では、「短時間」かつ「高得点」な回答を生み出す必勝法は…

箇条書きで要点を書きだす↓必要な部分をピックアップして回答を作成する

これがいちばん！

箇条書きは「適当」でよいぞ！それでも六、七割は期待できるぞ

では、やってみよう！

禅尼は、障子の修繕を行った。

一枚まるまる張り替えれば、楽だしきれいにできる。

が、禅尼は破れた箇所だけを切り貼りして修繕した。

世を治める物は質素儉約を基本とすべき。

禅尼は女性なのにその心を持っている。

さすが、天下を治める人の母親、ただ者ではないね！

…とこんな感じかな

では、これを出題者が求める回答はどんなかな、ということ意識して回答を作ろう

「六十字」であるから、禅尼の行った具体的な事例（＝障子の張り替え）についても触れるべきだ

ろうね（もちろん、出題者であるボクは、それを書いてほしいと思っているぞ、だから六十字とし

たのだ）

【 答え 禅尼は、障子の修繕に対し、破れた箇所だけを張り替えるなど、天下を治める人が持つべき儉約の心を持ち合わせているから。（五十七字） 】

採点基準

障子の修繕で、破れた箇所だけを張り替えた、ことが書かれていて二点

儉約の心を持っている、が書けていて三点

「儉約の心」を「天下を治める人ならば持つているべき」という修飾語句が書けていて一点

意味の通る文章になっていて一点

「〜から。」と理由を示す表現ができていて一点

減点事項 五十字を下回っていた場合、「少なすぎ」で三点減点

\*六十字を超えていた場合はゼロ点です